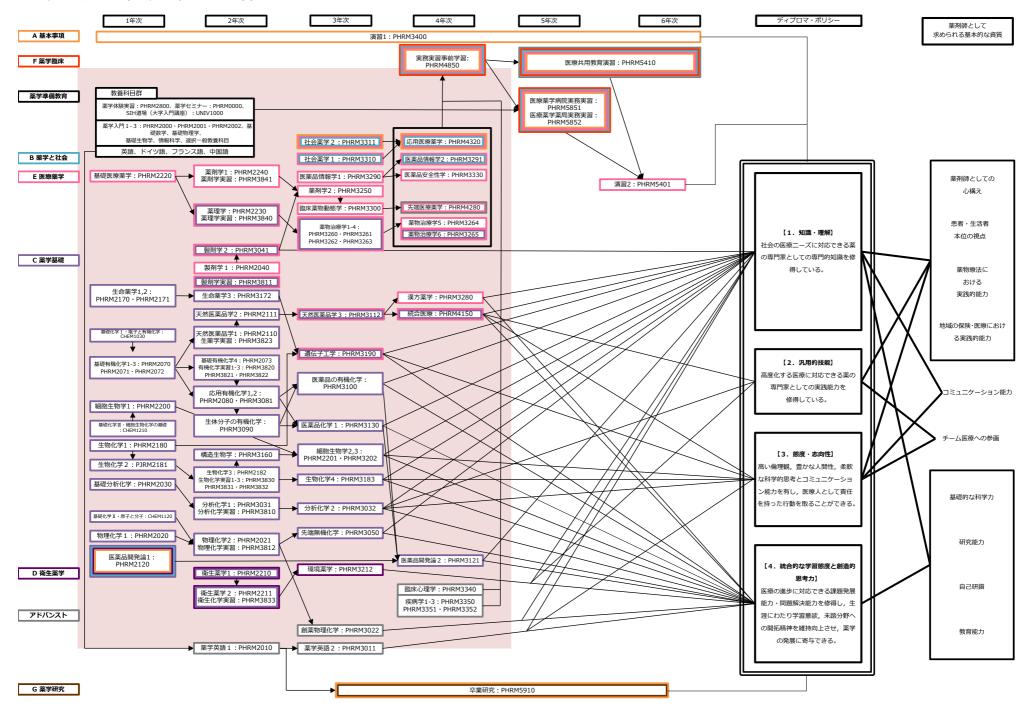
カリキュラムの流れ(平成27年度入学生から)





徳島大学 薬学部 薬学科 カリキュラムマップ

徳島大学

1.医療の担い手として、豊かな人間性と、生命の尊厳についての深い認識をもち、薬剤師の義務及び法令を遵守するとともに、人の命と健康な生活を守る使命感、責任感及び倫理観を身につける。

2.患者の人権を尊重し、患者及びその家族の秘密を守り、常に患者・生活者の立場に立って、これらの人々の安全と利益を最優先することができる。

2. 応日の人権で、与里の、応日及びての家族の物質ですり、市に応日・土が日の立場によりて、これのの人々の女主と利益で取廃ですることが、 9. 里来、大江来、神経珠和、とは却も深川に加佐し、それで、かり、たにちせかは却も見せますたものコンニーを、こっ、然もももについます。

3. 患者・生活者、他職種から情報を適切に収集し、これらの人々に有益な情報を提供するためのコミュニケーション能力を身につける。

4. 医療機関や地域における医療チームに積極的に参画し、相互の尊重のもとに薬剤師に求められる行動を適切にとることができる。 5. 生体及び環境に対する医薬品・化学物質等の影響を理解するために必要な科学に関する基本的知識・技能・態度を身につける。

6.薬物療法を主体的に計画、実施、評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進するために、医薬品を供給し、調剤、服薬指導、処方設計の提案等の薬学的管理を実践する能力を身につける。

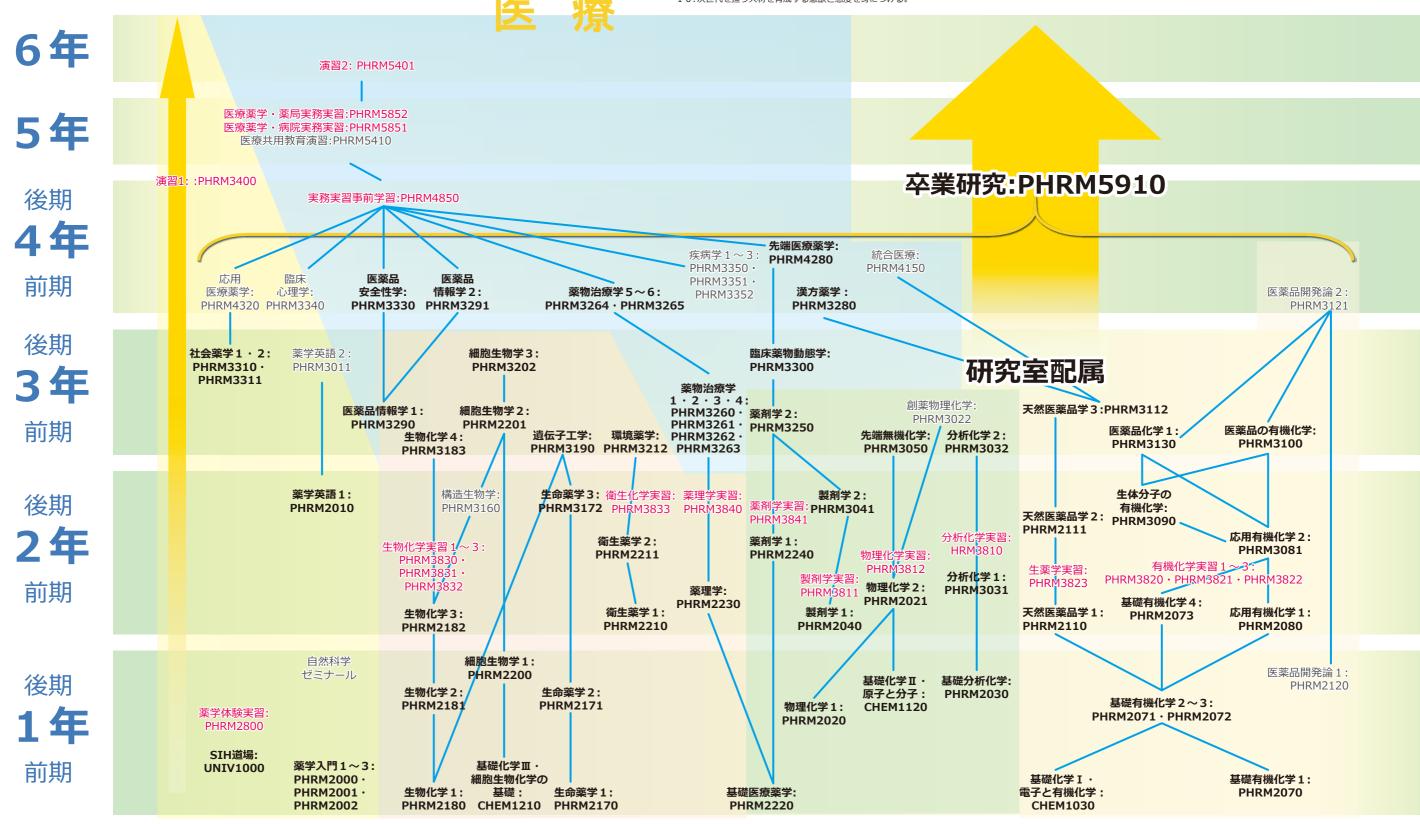
7. 地域の保健、医療、福祉、介護及び行政等に参画・連携して、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を身につける。

8.薬学・医療の進歩と改善に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決能力を身につける。

9. 薬学・医療の進歩に対応するために、医療と医薬品を巡る社会的動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度をみにつける。

10.次世代を担う人材を育成する意欲と態度を身につける。

薬学部 薬学科 学習目標



コミュニケーション・

倫理

生物

物理

有機化学

(太文字は必修科目、薄文字は選択科目)

授業科目名と併記されている科目ナンバリングシステムの基本ルール

 例) 授業題目名
 科目ナンバリング

 社会薬学1
 PHRM 3 3 1 0

 ② 水準番号
 ① 科目領域コード

 ③ 個別番号

科目コードの説明

① 科目領域コード	英語	日本語
CHEM	Chemistry	化学
PHRM	Pharmacy	薬学
UNIV	University	大学入門講座

科目ナンバリングの概要

②水準番号	③ 個 別 番 号	
0 = 公開講座等、単位なしの科目	000~399: 講義科目	
1 = 教養入門科目	400~599: 演習科目	
2 = 専門基礎科目	600~799: 実験科目	
3 = 専門応用科目	800~899: 実習科目	
4 = 専門総括科目	900~999: 学位論文作成関連科目、	
	(特別講義等の新規開発科目)	
5 = 高度な学部専門科目、および		
医歯薬系 5-6 年次用専門科目、		
大学院入門用科目		
6 = 修士課程(博士課程前期)用科目		
7 = 博士課程(博士課程後期)用科目		